

第65回 鳥取市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日時：令和3年3月30日（火） 17時00分～

場所：災害対策本部室（本庁舎3階）ほか

1 開 会

2 本部長あいさつ

3 報告事項

（1）新型コロナウイルス陽性者について

（2）鳥取市コロナシグナルについて

（3）鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第69回）の概要について

（4）その他

4 閉 会

新型コロナウイルス陽性者について(鳥取市保健所管内85例目／県216例目)

1 概要

年 代 : 非公表
性 別 : 非公表
居住地 : 鳥取市
職 業 : 非公表

2 現在の症状 : 咳

3 経過 (発症2日前以降)

3/26 (金) 市内
3/27 (土) 市内
3/28 (日) 自宅 胸がつまる感じ【発症日】
3/29 (月) 管内81例目(県内212例目)の濃厚接触者として検体採取
県衛生環境研究所のPCR検査で陽性判明
(変異株スクリーニング検査は陰性)
3/30 (火) 入院協力医療機関に入院

4 国外、県外への移動歴 : なし

5 濃厚接触者等の調査状況 : 濃厚接触者 なし その他の接触者 なし

新型コロナウイルス陽性者について(鳥取市保健所管内86例目／県217例目)

1 概要

年 代 : 非公表
性 別 : 非公表
居住地 : 非公表
職 業 : 非公表

2 現在の症状 : 症状なし(無症状病原体保有者)

3 経過 (検体採取2日前以降)

3/27(土) 市内
3/28(日) 自宅
3/29(月) 管内81例目(県内212例目)の濃厚接触者として検体採取
県衛生環境研究所のPCR検査で陽性判明
(変異株スクリーニング検査は陰性)
入院協力医療機関に入院

4 国外、県外への移動歴 : なし

5 濃厚接触者等の調査状況 : 濃厚接触者 5人(PCR検査 3/30実施 5人陰性) その他の接触者 2人(PCR検査 3/30検査中)

新型コロナウイルス陽性者について(鳥取市保健所管内87例目／県218例目)

1 概要

年 代 : 非公表
性 別 : 非公表
居住地 : 非公表
職 業 : 非公表

2 現在の症状 : 症状なし(無症状病原体保有者)

3 経過 (検体採取2日前以降)

3/27(土) 自宅
3/28(日) 自宅
3/29(月) 県衛生環境研究所のPCR検査で陽性判明
(変異株スクリーニング検査は陰性)
入院協力医療機関に入院

4 国外、県外への移動歴 : あり(時期、地域は非公表)

5 濃厚接触者等の調査状況 : 濃厚接触者 4人(PCR検査 3/30実施 1人陽性 3人陰性) その他の接触者 21人(PCR検査 3/30検査中)

新型コロナウイルス陽性者について（鳥取市保健所管内88、89例目／県232、233例目）

1 概要

3月29日（月）に検体を採取し県衛生環境研究所で実施したPCR検査で、1名の陽性が確認されました。また、3月30日（火）に市内医療機関で実施したPCR検査で、1名の陽性が確認されました。

2 患者の概要

管内	県内	年代	性別	居住地	備考
88例目	232例目	非公表	非公表	非公表	管内87例目（県内218例目）の濃厚接触者 （変異株スクリーニング検査は陰性）
89例目	233例目	非公表	非公表	鳥取市	現段階で既陽性者との接触は確認 されていません （変異株スクリーニング検査は調査中）

2 鳥取市コロナシグナルについて

鳥取市保健所管内で新規陽性患者の発生に伴い

鳥取市コロナシグナル **オン (3月24日から)**

鳥取市コロナシグナル

★新規陽性患者の発生に合わせた市の対応を共有し、新型コロナウイルス感染症の効果的な感染防止、感染拡大防止対策に努める。

シグナル		オフ	オン
東部で新規陽性患者		なし	あり
鳥取県版新型コロナ警報		東部で発令なし	東部で注意報以上の発令
活動制限	イベント・会議等	・手指消毒やマスク着用、発熱等の症状がある者は外出等を避けるなど、「新しい生活様式」に基づく基本的な感染防止策を徹底すること。 ・イベント等の主催者や出演者は「業種別ガイドライン」等に基づく行動、参加者の連絡先把握、接触確認アプリの周知、イベント・会議等前後の感染対策（行動管理含む）の呼びかけを行うこと。 ・イベント等の主催者は、特に、全国的な移動を伴うものには格段の注意をはらうこと。 ・イベント等の参加者には、自身が感染対策を徹底していても、感染リスクはあることを周知すること。 - また、発熱等の症状がある者はイベント等に参加しない措置を講じること。	感染が確認された日の次の日から起算して1週間を経過しない間に開催するイベント等は、原則中止又は延期とする。 ただし、国・県のガイドラインの実践等により、感染予防が図られる場合はこの限りではない。
	市有施設	— 感染発生を予防する事項の呼びかけ ・手洗い励行、マスク着用 ・換気の徹底	感染者が発症2日前以降に使用した施設は施設内の消毒が完了するまで休館とする。再開に当たっては濃厚接触者（施設職員等）の陰性確認など感染のおそれのない運営環境を要件とする。 その他の施設については、「イベント・会議等の開催に関する基本的な考え方」を踏まえ施設の開館継続・休館の判断を行う。ただし、福祉施設等臨時休業とする事で市民生活に重大な影響を及ぼす施設及び屋外スポーツ施設、公園、利用者が地域住民に限られ、かつ利用者が特定される施設はこの限りではない。 東部で鳥取県版新型コロナ警報の警報以上が発令期間中、各施設の判断で休館することを可能とする。

※1 東部で新規陽性患者確認された日の次の日から1週間新たに陽性患者が確認されない場合オフにする。

※2 シグナルの変更については、陽性患者の確認状況、行動歴などにより対応を変更する場合がある。

鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第69回）

- 日時：令和3年3月30日（火） 午後3時から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事
令和新時代創造本部、危機管理局、総務部、福祉保健部
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター
倉吉市長、鳥取市保健所
アドバイザー（鳥大医学部 千酌教授）
- 議題：
 - （1）症例報告について
 - （2）その他

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

<県内213、214、215例目(鳥取市保健所管内82、83、84例目)・第2報>

<鳥取市保健所管内(その1)>

事例	年 代	性 別	居住地	職 業	経過等（発症2日前以降）	国外、の移動歴	備 考
県内213例目 (鳥取市保健所管内82例目)	非公表		鳥取市	非公表	3/25 自宅 3/26 市内 3/27 市内（下痢【発症日】） 3/28 県内212例目(鳥取市保健所管内81例目)の濃厚接触者として、県衛生環境研究所で実施したPCR検査で陽性判明（下痢） 3/29 入院協力医療機関に入院	なし	・濃厚接触者 2名 PCR検査→全て陰性 ・その他の接触者 6名 PCR検査→全て陰性
県内214例目 (鳥取市保健所管内83例目)					3/26-27 県外 3/28 帰鳥、県外保健所より県外在住陽性者の濃厚接触者に該当する旨の連絡あり（発熱37.1℃【発症日】） 3/29 医療機関のPCR検査で陽性判明（県衛生環境研究所による変異株スクリーニング検査で陽性） 感染症指定医療機関に入院（発熱）		・濃厚接触者 0名 ・その他の接触者 0名
県内215例目 (鳥取市保健所管内84例目)					3/27 県外 3/28 帰鳥、県外保健所より県外在住陽性者の濃厚接触者に該当する旨の連絡あり 3/29 医療機関のPCR検査で陽性判明（県衛生環境研究所による変異株スクリーニング検査で陽性） 感染症指定医療機関に入院（発熱37.8℃【発症日】）		・濃厚接触者 0名 ・その他の接触者 0名

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

＜県内216、217、218例目（鳥取市保健所管内85、86、87例目）・第2報＞

＜鳥取市保健所管内（その2）＞

事例	年 代	性 別	居住地	職 業	現在の 症状	経過等（発症2日前以降）	国外、県外 の移動歴	備 考
県内216例目 （鳥取市保健所 管内85例目）	非公表		鳥取市	非公表	咳	3/26 市内 3/27 市内 3/28 自宅（胸がつまる感じ【発症日】） 3/29 県内212例目（鳥取市保健所管内81例目）の濃厚接触者として、県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 （変異株スクリーニング検査は陰性） 3/30 入院協力医療機関に入院	なし	・濃厚接触者 0名 ・その他の接触者 0名
県内217例目 （鳥取市保健所 管内86例目）						3/27 市内 3/28 自宅 3/29 県内212例目（鳥取市保健所管内81例目）の濃厚接触者として、県衛生環境研究所で実施したPCR検査で陽性判明 （変異株スクリーニング検査は陰性） 入院協力医療機関に入院		
県内218例目 （鳥取市保健所 管内87例目）						3/27 自宅 3/28 自宅 3/29 県衛生環境研究所で実施したPCR検査で陽性判明 （変異株スクリーニング検査は陰性） 入院協力医療機関に入院		

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 ＜県内219、220、221例目・第2報＞

＜倉吉市内事業所の社員寮入寮者（その1）＞※県内219～229例目の変異株スクリーニング検査は全て陽性

事例	年代	性別	居住地	職業	現在の症状	経過等	国外、県外の移動歴	備考
県内219例目	20代	女性	倉吉市	会社員	咽頭痛	3/26 自宅 3/27 自宅 3/28 咽頭痛【発症日】 3/29 医療機関を受診。検査センターで検体採取 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 (咽頭痛) 感染症指定医療機関に入院	無	接触者等 84名 (3.30.14時時点) PCR検査 3/29:11名実施 →8名陽性、3名陰性 3/30:73名実施 →1名陽性、72名陰性
県内220例目	20代	女性	倉吉市	会社員	頭痛	3/26 自宅 3/27 自宅 3/28 頭痛【発症日】 3/29 医療機関を受診。検査センターで検体採取 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 (頭痛) 感染症指定医療機関に入院	無	※追加検査調整中
県内221例目	30代	女性	倉吉市	会社員	発熱 頭痛	3/26 自宅 3/27 自宅 3/28 発熱、咽頭痛【発症日】 3/29 医療機関を受診。検査センターで検体採取 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 (発熱、頭痛) 感染症指定医療機関に入院	無	

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 ＜県内222～225例目・第2報＞

＜倉吉市内事業所の社員寮入寮者（その2）＞

事例	年 代	性 別	居住地	職 業	現在の 症状	経過等	国外、県外 の移動歴	備 考
県内222例目	20代	女性	倉吉市	会社員	なし 無症状 病原体 保有者	3/26 自宅 3/27 自宅 3/28 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/29 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	前ページと同様
県内223例目	20代	女性	倉吉市	会社員	頭痛 咽頭痛 発熱 全身痛	3/26 症状出現 3/27 自宅 3/28 自宅 3/29 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	
県内224例目	20代	女性	倉吉市	会社員	咽頭痛 咳 発熱	3/26 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/27 自宅 3/28 自宅 3/29 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	
県内225例目	20代	女性	倉吉市	会社員	咽頭痛	3/26 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/27 自宅 3/28 自宅 3/29 症状出現 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 ＜県内226～229例目・第2報＞

＜倉吉市内事業所の社員寮入寮者（その3）＞

事例	年 代	性 別	居住地	職 業	現在の 症状	経過等	国外、県外 の移動歴	備 考
県内226例目	20代	女性	倉吉市	会社員	なし 無症状 病原体 保有者	3/26 自宅 3/27 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/28 自宅 3/29 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	前ページと同様
県内227例目	20代	女性	倉吉市	会社員	頭痛	3/26 自宅 3/27 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/28 自宅 3/29 症状出現 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	3/21～ 3/22 大阪に 外出	
県内228例目	20代	女性	倉吉市	会社員	咽頭痛 頭痛	3/26 症状出現 3/27 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/28 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/29 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	
県内229例目	20代	女性	倉吉市	会社員	頭痛 発熱 咽頭痛	3/26 自宅 3/27 自宅 3/28 外出(不特定多数の者との接触なし) 3/29 症状出現 県内219～221例目の濃厚接触者として、検体採取、 3/30 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 感染症指定医療機関に入院予定	なし	

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 ＜県内230例目・第2報、県内231例目・第1報＞

＜その他＞

事例	年 代	性 別	居住地	職 業	現在の 症状	経過等（発症2日前以降）	国外、県外 の移動歴	備 考
県内230例目					倦怠感 鼻閉 咳	3/24 休暇、外出(不特定多数の者との接触なし) 3/25 勤務 3/26 勤務（倦怠感、鼻閉、咳【発症日】） 3/27 休暇、自宅（倦怠感、鼻閉、咳） 3/28 休暇、外出(不特定多数の者との接触なし) (倦怠感、鼻閉、咳) 3/29 勤務（倦怠感、鼻閉、咳） 県内212例目の濃厚接触者として、検体採取 県衛生環境研究所でPCR検査→陽性判明 3/30 感染症指定医療機関に入院	なし	・接触者等 14名 (3.30.14時時点) PCR検査 3/30:14名実施予定 ※追加検査調整中

※3/30(火) 県内219～221例目の接触者として、検体採取、県衛生環境研究所でPCR検査で陽性判明
詳細については調整中

対応方針

1. 患者の対応

感染症指定医療機関又は入院協力医療機関に入院

2. 濃厚接触者等への対応

- ・ 積極的疫学調査を実施し、濃厚接触者を特定
→ 最終接触日より2週間の健康観察及び外出自粛要請
- ・ 濃厚接触者や検査を希望する方等に対し、幅広くPCR検査を実施
- ・ 感染源特定のため、発症前2週間の行動歴を調査

3. 変異株スクリーニング検査

- ・ 全陽性者の検体について県衛生環境研究所において変異株スクリーニング検査を実施

クラスター対策等に関する条例に基づく対応状況(7例目)

1. クラスターと認められる施設への立入りが確認された陽性者

11名(倉吉市内事業所社員寮入寮者 第1寮:3人/入寮者6人、第2寮:8人/入寮者9人)

2. 患者対応

感染症指定医療機関及び入院協力医療機関に入院中(3人)、又は本日入院予定(8人)(3/30正午現在)

3. クラスター対策条例に基づく対応状況

根拠条文(まん延防止のための措置)

第6条第1項 県内の施設において、当該施設の設置者、所有者、管理者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合には、当該施設の設置者、所有者、若しくは管理者又は当該施設を使用して催物を開催する者は、直ちに、感染症予防法第27条から第33条までの規定により実施される措置と相まって、当該施設の全部又は一部の使用を停止するとともに、積極的疫学調査の的確かつ迅速な実施に協力し、及び当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための適切な措置を講じなければならない。

第6条第2項 前項の規定にかかわらず、特定施設において、当該施設の設置者、所有者、管理者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合には、施設使用者は、県と協議の上、直ちに当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための適切な措置を講ずるものとする。

対応状況

- 条例に基づき、施設管理者に調査への協力と感染拡大防止措置の実施について、実地及び文書で指導。
- 施設管理者は、感染拡大防止に協力しており、検査対象者への連絡や検査の実施に協力している。
 - 積極的疫学調査により、3/29中に11人に検査を実施し、8名の陽性を確認。
※3/29時点で全ての対象者に検査実施済み。
 - 濃厚接触者で陰性が確認された者には最終接触日より2週間の健康観察、外出自粛を要請
- クラスター対策監を中部に派遣するとともに、今後、施設の感染対策の点検調査のため、鳥取県新型コロナウイルス感染症対策専門家チームの派遣を予定。

クラスター対策等に関する条例に基づく対応状況(7例目)

根拠条文(公表)

第7条第1項 知事は、県内の施設において、施設使用者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合において、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するために必要があると認めるときは、発生した時期、施設又は催物の名称その他のクラスターが発生した施設又は催物を特定するために必要な事項及び当該施設又は催物におけるクラスター対策の状況を公表するものとする。ただし、施設使用者の協力によりクラスターが発生した施設又は催物の全ての従業者、利用者又は参加者に対して直ちに個別に連絡を行った場合は、この限りでない。

対応状況

- 施設の管理者は、全ての利用者(入寮している社員)に速やかに連絡し、3/29中に対象者全員の検査を実施済み。
- 合わせて、当該入寮者が勤務する会社の社員に対しても、3/30中に全員の検査を実施予定。

根拠条文(必要な措置の勧告)

第8条第1項 知事は、第6条第1項に規定する場合において、施設使用者が正当な理由がなく直ちに同項の規定による適切な措置をとらないときは、当該施設使用者に対し、期間を定めて当該施設の全部又は一部の使用の停止その他の当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための措置及びクラスター対策を適切に講ずるよう勧告することができる。

対応状況

- 施設は、一部使用停止や消毒等を始めとした適切な感染拡大防止措置の実施にむけ、現在調整中。
- 今後、感染拡大防止措置が適切に講じられていないと判断される場合は、適切な実施を勧告する。

医療提供体制

1. 入院体制(3月30日 12:00現在)

確保病床(A)		入院者(C) ※入院調整済の者を含む	C/A	C/B
	現時点確保病床(B)			
317床	198床	20人	6%	10%

2. 宿泊療養体制(3月30日 12:00現在)

地区	部屋数	入所者	備考
東部	66室	0人	令和2年8月13日開設
西部	40室	0人	令和3年1月12日開設

対象者:入院加療後、主治医が宿泊療養可能と判断した者

運営体制:看護師の24時間常駐による健康サポート

医師の毎日の往診とオンライン診療

鳥取県版新型コロナ警報（3月30日現在）

地域	発令区分	備考
東部地区	注意報	3/24～
中部地区	注意報	3/29～
倉吉市	警報	3/30～
西部地区	注意報	3/30～

※今後、変異株の感染拡大が見られる場合には「新型コロナ感染増大警戒情報」の発令も検討

<感染防止対策の徹底、検査・医療体制の強化>

- 手洗い、マスク着用、換気等の感染防止対策の呼びかけ強化
- 保健所機能の強化（積極的疫学調査、相談対応）
- 医療提供体制に関する各種データの積極的公開
- 医療・福祉施設の感染防止対策の確認

分科会提言の指標と鳥取県の状況

指標				鳥取県 3月30日 12:00現在	ステージⅢ の指標目安
医療提供体制等の負荷	① 病床の ひっ迫具合	病床全体	現時点確保 病床占有率	10% (20/198床)	25%以上
			最大確保 病床占有率	6% (20/317床)	20%以上
		うち重症者用病床	現時点確保 病床占有率	0% (0/42床)	25%以上
			最大確保 病床占有率	0% (0/47床)	20%以上
	② 療養者数(対人口10万人) ※県人口55.6万人で計算			4人 (実数20人)	15人以上
監視体制	③ 検査陽性率(直近1週間) ※3/23～3/29発表分			1.5% (20/1,316人)	10%以上
感染状況	④ 陽性者数(対人口10万人/週) ※以下、直近1週間は3/24～3/30発表分で集計			4人 (実数20人)	15人以上
	⑤ 陽性者数の直近1週間と前週の比較			多い (20人/0人)	多い
	⑥ 感染経路不明割合(直近1週間)			10% (2/20人)	50%以上

⑤の指標はステージⅢの目安を上回っているが、その他の指標は下回っており、本県はステージⅢに達していないと考えられる。

『感染急拡大警戒期間』発令

R3.4.13まで

全国で感染が急拡大しています。

ご注意ください!!

- 感染が急拡大している地域との往来による県内感染が続いています。
- 変異株など感染力が高いウイルスが広がっていると考えられます。
- 県外との往来など注意レベルをあげましょう。

感染急拡大を踏まえた県庁の対応

■ 中部総合事務所にクラスター対策監チームを派遣し対応中

○感染拡大防止措置に万全を期すためクラスター対策監チームを派遣（3／30～）

■ 保健所支援に向け総勢40名の応援態勢を継続

○リエゾン派遣、疫学調査への応援等を行うための態勢を継続

■ 県外からの異動職員の対応

○健康管理（毎朝の検温等）を徹底し、発熱等の症状がある場合は躊躇なく休暇等を取得

○県民等不特定多数と接する業務は来県後2週間は自粛

○飲食につながる懇親会等は来県後2週間は自粛

■ 新規採用職員の対応

✓ 県外から着任する新規採用職員は、最大2週間各所属への配置を見合わせ

◆感染予防対策を徹底した「辞令交付式」を実施した上で、県外から着任する新規採用職員については、4月1日での配置は行わず、最大2週間は、eラーニング研修を組み合わせた「在宅勤務」を行う。

■ 鳥取型オフィスシステムの再徹底

○執務室の配置の見直しやアクリル板等による間仕切りの設置等の再徹底

○コピー機・電話機等の職員が共用する物品の定期的な消毒、こまめな換気を徹底⁵

4 その他

本市の対応

■新規採用職員の対応

県外から着任する新規採用職員は、感染予防対策を徹底した「辞令交付式」を実施した上で、4月1日での配置は行わず、PCR検査で陰性を確認したうえで配置する。それまでは「在宅勤務」を行う。